

平成28年度事業計画

《事業活動方針》

本市の観光動向は、スポーツ観光を中心として、増加傾向を示しており、一時期の厳しい状況からは、好転の状況下にあります。

これらの要因としては、昨年就航の格安航空会社ピーチの定期便就航、宮崎カーフェリー神戸航路の利用者数の増加、プロ野球オリックス球団の宮崎キャンプ参加など、関西圏との繋がりが深まったことや平成24年度から始まった記紀編さん1300年記念事業の効果が表れ始めたこと、また昨春の東九州自動車道「宮崎・大分間」の開通による本県を取り巻く交通アクセスの整備などに起因しています。

更には、今春4月24日には、宮崎から北九州市間が開通し、宮崎県内はもとより、九州管内の移動時間が大幅に短縮されることから、事業効果を高める視点からも、昨年度に実施した県北市町村との広域連携事業の一層の拡大と充実を図って参ります。

これらの連携により、本県ならではの特色ある歴史・文化を活用した神話関連事業や農家民泊・グリーンツーリズムにより、一般観光や教育旅行のより一層の誘致活動を行い、四国や北部九州、更には関西からの新たな流れを取り込む事業展開を行っていくものです。

これら、観光客の入込数や入込ルートの変化など、絶えず変わっていく市場環境や観光客のニーズを的確にとらえ、これら諸要因の対策を含んだ事業を実施して参ります。

また、本県観光の中核となっているスポーツ観光については、一層の充実を目的に宮崎県や各種スポーツ団体との連携のもと、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に係るオリンピック強化競技の合宿等の誘致や「スポーツ観光受入事業」を中心とした「観光情報発信事業」「広報宣伝活動事業」等に取り組んで参ります。

全国的な傾向となっているインバウンド観光客の増加については、国際定期便のある韓国、台湾、香港でのプロモーションや招聘事業の実施、旅行商品の造成を行って参ります。

今後とも、会員の皆様のご協力を頂きながら、県・市をはじめ周辺観光地及び各観光協会との連携を図り、更なる観光振興に努めて参ります。

各事業は、公益法人認定基準に準じ、事業グループ毎に分類。

公益目的事業

公1. 誘致活動事業

1. 観光客誘致拡大事業

東九州自動車道全線開通に伴う移動時間の短縮や、青島地区、一ツ葉地区の誘客事業など、本市観光を取り巻く状況の変化に係る誘客対策として、様々な分野におけるキーマンの招聘や観光キャンペーンの実施を通して、観光PRの推進や集客面等での効果を高め、観光入込客数や宿泊客の増加を目指す。

また、県外からの誘客に繋がるイベント等と連携し、宿泊効果に繋がる取組み、グループ向け観光客が楽しめる体験メニュー等の開発、情報発信に努め誘客を図る。

- (1) 主要旅行代理店集中送客宣伝事業
- (2) 主要協定旅館連盟助成事業
- (3) 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業
- (4) 主要イベント連携事業
- (5) グループオプションメニューの開発

2. 教育旅行支援事業

体験プログラムの充実や九州新幹線の集約列車、カーフェリーを活用した教育旅行の誘致に努め、徐々に実績も上がっているものの、依然、低迷している現状にある。宮崎市内に宿泊された方、みやぎ元気体験プログラムを利用された方を対象に、23年度から実施している教育旅行への補助制度については平成33年度までに誘致決定した学校に対して継続した宿泊補助を行う。

また、関西地区においては、増加傾向にあることから更なる誘客に努める。

- (1) 教育旅行誘致補助事業

3. 観光情報発信事業

宮崎市の観光やグルメ、温泉、体験、イベント等の情報を旅行雑誌や新聞掲載、ビジョン広告等の各種媒体を通しての情報発信、キャンペーン展開による幅広い年齢層の観光客へのPRを通して、宮崎への旅の動機づけを喚起させ観光誘客を図る。

特に、東九州自動車道全線開通に伴う北部九州からの入込増が見込めることから、効果的な事業の展開を行う。

- (1) 観光リゾート情報発信事業

①京セラドーム大阪観光情報発信事業<新規>

プロ野球オリックス・バファローズの本拠地において、本市の観光情報発信や特産品のPRを通して、観光誘客を図る。

②姉妹都市50周年記念「宮崎と樫原の物産と観光展」開催事業<新規>

奈良県樫原市と宮崎市の姉妹都市締結50周年に合わせて、奈良県樫原市で宮崎の観光展等を開催する。観光展では、本市の観光要素である神楽やフラ等の披露をはじめ、宮崎のファンづくりを行い、関西地区からの観光客の誘致を図る。

期 間：平成28年4月27日～5月3日

場 所：近鉄百貨店樫原店

③東九州自動車道観光プロモーション事業

東九州自動車道における宮崎―北九州間的高速道路全面開通に伴い、大分や北九州、中四国などで本市観光の魅力を宣伝し更なる観光誘客を図っていく。

④観光地誘客促進事業

宮崎市及び県内の観光素材の活用を図る為のソフト事業として、観光施設等と連携した

クーポンを作成し、宿泊客増の取り組みを行う。

(2) インバウンド関連事業

①観光インバウンド情報発信事業<新規>

台湾・韓国・中国において、宮崎県と連携したメディアや旅行会社向けのプロモーション及び招聘事業を展開し、海外における宮崎市の認知度を高める。

②外国人誘客みやざきモデル事業<新規>

インバウンド観光客を対象とした旅行商品を造成する旅行会社や宮崎市ホテル旅館組合に対して、集中送客を図る為に広告宣伝費や宿泊費などの支援を行い、誘客を図り、中心市街地の観光地化に取り組む。

(3) ホームページ情報事業

4. 観光資源活性化事業

県内各観光地と連携を図りながら、本市の魅力ある観光資源を活用した事業や新たな観光素材の開発の視点から、幅広い観光客層をターゲットにした誘客事業を展開する。

神話の舞台となっている青島、鵜戸神宮などの日南海岸国定公園の観光ルートをはじめ、各観光地・施設等の情報を県外の旅行会社や観光関係機関等へPRを図り、宮崎ならではの「自然」「伝統」「文化」「食」等を取り入れた魅力ある体験プログラムを造成し、修学旅行や観光客の誘致に努める。

(1) 記紀編さん1300年記念事業

(2) 神武東征誘客キャンペーン事業

平成28年4月3日が神武天皇崩御2600年という節目となるため、宮崎市の神話を広くPRし誘客に繋げることを目的にキャンペーンを実施する。

観光関連団体等で構成するキャンペーン隊は、1週間をかけておきよ丸をイメージした特別ラッピングバスで、神武天皇ゆかりの地を巡り本市のPRを行いながら、目的地となる奈良県橿原市を訪問する。

期 間：平成28年4月12日～18日

行 程：宮崎市～日向市～大分県佐伯市・宇佐市～福岡県北九州市～広島県府中町～岡山市～大阪市～和歌山県那智勝浦町～奈良県橿原市

(3) 宮崎体験旅行誘致活性化事業

5. 広報宣伝活動事業

観光客の誘致を推進するため、各地で開催される祭りへの参加、観光宣伝物（観光パンフレット、観光カレンダー等）の作成、観光名刺や機関紙等、様々なツールを活用し宮崎の観光地やイベント等の観光情報を全国各地で発信し宮崎への誘客を図る。

(1) サンシャインレディ観光PR事業

(2) 観光誘致宣伝物作成事業

(3) 誘致活動事業

(4) 観光名刺印刷

(5) 機関紙

(6) まつり交流事業

(7) 宮崎空港内看板掲出事業

6. 国内外観光交流事業

本事業については、中国山東省青島旅游局及び旭川観光コンベンションビューローとの友好盟約締結を機とした交流事業を実施し、本市の観光情報の発信はもとより、国内外からの観光誘客に努めると共に地域経済の発展に寄与していく。

(1) 海外他友好都市交流事業

(2) 観光団交流事業

公2. 観光客受入体制関連事業

1. 観光客受入事業

受入体制の充実を図るため、観光関係者向けに資質向上やスキルアップを目的とした研修会を開催し、来宮した観光客に対し、観光案内等の各種サービスを提供する。併せて、周辺の観光地及び施設等との連携を図りながら、利便性、周遊性の向上に努める。また、観光宮崎を代表する観光地「青島」において年間を通じた集客活動として新たな観光素材の魅力づくりに取り組み、様々なイベントを実施する。

- (1) 観光従事者研修会
- (2) 渚の交番整備・運営事業
- (3) レンタサイクル事業
- (4) 外国人観光客向けバスカード事業
- (5) 観光インフォメーション管理運営事業
- (6) おもてなしボランティア事業

2. 観光イベント推進事業

観光客をターゲットとした、南国ムードを活かした、魅力ある宮崎の観光資源をPRするイベントの開催や新たな誘客素材の掘り起しと開発を行う。また、各種観光行事等の主催団体に対して、補助金等の助成や県内観光情報の提供などを通し、地域活性化に努める。

(1) みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

今年で6回目の開催となる本イベントは、17日間とロングランで開催、夏休みの誘客素材として活用し多くの集客に努める。

期 間：平成28年8月5日～8月21日（17日間）

場 所：フローランテ宮崎

(2) フラプロモーション推進事業

宮崎空港や主要イベント会場において、フラを披露し来宮される方への歓迎ムードを高める。

- (3) みやざき青島国際ビールまつり
- (4) 行事負担金
- (5) 新規事業開発事業
- (6) みやざきふるさと食材アピール事業

3. スポーツ観光受入事業

プロ野球やJリーグなどの宮崎キャンプ期間中、円滑なキャンプ受入環境を整備する。

キャンプ観戦の観光客の周遊性や利便性の向上に努め、渋滞等の交通対策緩和のため交通体制の整備、観光客の満足度を高める取り組みを行う。また、歓迎ムードを盛り上げるため、宮崎市内各所での賑わい創出に努める。

(1) キャンプ受入事業

①三球シャトル運営事業

観光宮崎の集客要素として、全国から観光客の集まるプロ野球春季キャンプに伴い、観光客の利便性と周遊性の向上、渋滞緩和策も兼ねて3球団のキャンプ地を結ぶ無料シャトルバスを運行する。

②プロ野球3球団連携事業

オリジナル3球団連携ロゴマークの入ったグッズなどの製作を通して、宮崎キャンプの話題性と3球団のキャンプ地の周遊性を高める。また、スポーツランドみやざきへの集客を通し、観光振興を推進する。

- (2) スポーツ等合宿・大会誘致受入事業
- (3) Jリーグキャンプ誘致事業
- (4) みやざきゴルフマンズキャンペーン事業

(5) 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

4. スポーツ観光セールス事業

宮崎でキャンプを行うプロ野球やJリーグチームの本拠地においてキャンプ地宮崎のPR及び宮崎キャンプへの誘客を図る。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設や、全国有数の日照時間・温暖な気候などの恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制についてセールスを行い、スポーツランド宮崎への誘致と受入に努める。

(1) スポーツランド情報発信事業

巨人・ソフトバンク・オリックスのキャンプ地として、スポーツランド宮崎の魅力を高めるため、プロ野球チームの本拠地において、宮崎の良質なスポーツや観光素材の情報発信を行う。

(2) ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク事業

期 間：平成28年5月30日～6月5日
場 所：東京ソラマチ 4F イベントスペース

(3) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

カ ー ド：セレッソ大阪 VS FC岐阜
期 日：平成28年10月8日
場 所：キンチョウスタジアム

(4) みやざきスペシャルゲーム開催事業

京セラドーム大阪

カ ー ド：オリックス・バファローズ VS 千葉ロッテマリーンズ
期 日：平成28年5月21日 ※デイゲーム
東京ドーム

カ ー ド：読売ジャイアンツ VS 北海道日本ハムファイターズ
期 日：平成28年6月4日 ※デイゲーム
福岡ヤフオクドーム

カ ー ド：福岡ソフトバンクホークス VS 東北楽天ゴールデンイーグルス
期 日：平成28年7月9日 ※デイゲーム

(5) スポーツセールス事業

5. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、野球やゴルフのスポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子供たちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行う。

(1) みやざきフェニックス・リーグ少年少女野球大会

(2) ゴルフマンス観光推進事業

収益目的事業

収1. スポーツプラザ宮崎 JERSEY 運営業務

宮崎駅西口KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎 JERSEY」では、プロ野球やJリーグなどの商品の販売やキャンプ地みやざきに関連する展示物等の充実を図り、魅力的な店舗として整備を行い、様々なイベントを展開し情報発信に努める。

収2. プロ野球公式戦、オープン戦等開催事業

1. プロ野球オープン戦等開催業務

法人会計

1. 会議の開催
総務企画委員会、理事会、定時総会等
2. 観光功労者の表彰
3. 会員管理
4. 職員研修

その他関連事業（協力会等）

- ① 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会
既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間の実践形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへも宮崎での練習試合開催を呼び掛け参加の依頼を行う。プロ野球キャンプが沖縄県に一極集中する中、自治体及び団体で構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり開催していく。
- ② 読売巨人軍宮崎協力会
- ③ 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会
- ④ オリックス・バファローズ宮崎協力会
- ⑤ Jリーグ等宮崎協力会
- ⑥ みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会
- ⑦ ダンロップフェニックストーナメント宮崎協力会
- ⑧ 渚の交番青島プロジェクト実行委員会